

豊田中学区小中一貫校新設についてのお知らせ



平成28年1月 第5号

小中一貫校（豊田中学区）推進委員会

● 第3回推進委員会の結果概要

3回目の会議が、11月13日(金)に豊田北小学校で開催されました。
今回は皆様にご協力いただいたアンケートの結果から新設校整備に関して、
地域住民のニーズや考え方について話し合いました。
詳しいアンケート結果については下記から裏面にかけてご覧ください。



【 第3回推進委員会で出た主な意見や質問等 】

- ① 新設校については、給食調理室を作る予定はないのか。現在、給食を羽川西小から運んできているが、将来的にも羽川西小で継続していくのか。
→新設校における調理室の設置や羽川西小との関係については、皆様と検討していく予定です。
- ② 現在、豊田北小へ通学している子どもたちは、両毛線を渡り新設校へ通学することとなるため大変危険である。踏切の安全対応をしてほしい。
→現地の踏切の状況等を確認させていただきながら検討し、対応していきたい。
- ③ 現在、豊田北小で取り組んでいるコミュニティスクールについては今後どのようになるのか。できれば、新設校でも継続してほしい。
→国の方向性としても、すべての小中学校にコミュニティスクールを設置し、地域とともに学校づくりを進めていく流れです。豊田の新設校についても、コミュニティスクールを導入し、豊田地区全体で取り組むようにしていければと考えている。
- ④ 新設校では、通学にあたり、用水路への転落等が大変心配である。
→用水路の安全性は通学路の安全性につながるため、適切に取り組んでいきたい。
- ⑤ 新設校は何階建ての予定か。
→新設校の場所が決定してから、現場の建物の高さ制限や必要な諸教室数等を考慮し決定していくため、現段階では新設校が何階建てとなるかは未定である。

● 次回委員会について

次回は、皆様からいただいたアンケート結果をもとに、新設校の基本構想(案)について検討してまいります。なお、次回の委員会は1月下旬を予定しております。
会議結果は会報にてお知らせいたします。

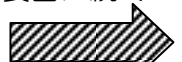


● アンケート調査結果(概要) ※アンケート結果詳細については小山市ホームページをご覧ください

◎ 配布数・回収数・回収率

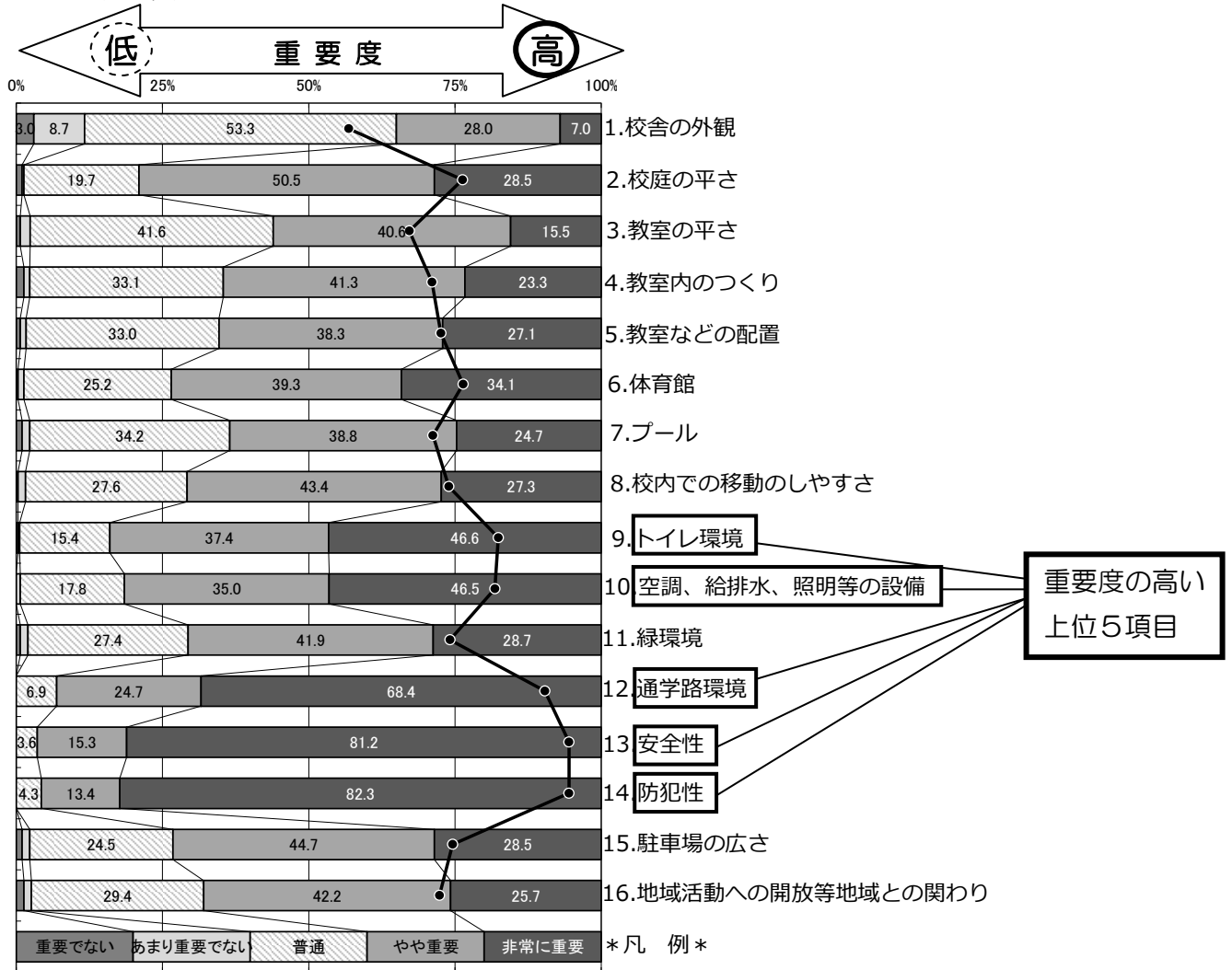
		配布数	回収数	回収率
総計		634票	317票	50.0%
内訳	①小学生以下の子どもがいる世帯	317票	163票	約51.4%
	②その他の世帯	317票	154票	約48.6%

裏面に続く



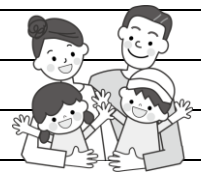
この会報は、豊田中学区にお住まいの方を対象に配布しています。

◎ 学校環境の重要度



◎ 小学校以外の施設活用 および 新設小学校をイメージするキーワード（上位5項目）

小学校以外の施設活用		新設小学校をイメージするキーワード	
1	学童保育と連携した利用ができるようにする	1	安心・安全
2	子どもたちが放課後も施設を気軽に利用できるようにする	2	笑顔
3	イベント会場として校庭や体育館、特別教室等を有効活用する	3	元気
4	地域住民等も放課後に施設を気軽に利用できるようにする	4	仲良し
5	子どもたち以外の防災訓練の場として活用する	5	楽しい



～ 調査結果のまとめ ～

- 1、全体の回収率が高く、新たな新設校の整備に対し大きな関心を抱いていること。
- 2、学校内外での安全性、防犯性が非常に重要視されているとともに、清潔で快適な学校の設備環境づくりも重要であると捉えられていること。
- 3、通学距離が遠くなる懸念から、特に通学環境の安全・安心機能や防犯機能に対する配慮が高く求められていること。
- 4、健康的で元気な子どもたちの育成が求められていること。
- 5、子どもたちが安全・安心な学校で、笑顔で元気に仲良く過ごせる学校となってほしいという願いが強いこと。
- 6、学校の地域開放など柔軟な学校の利用環境の充実が求められていること。

アンケートへのご協力ありがとうございました！

*** アンケート結果詳細については小山市ホームページをご覧ください ***